

一般質問

誰もが利用したくなる 図書館サービスの充実



日本共産党湖南省議員団 ● 松井 けい子 議員

問 図書館は、多様な世代を惹きつけ、誰もが利用したくなる図書館サービスの展開が必要。利用状況は。

答 来館者数、貸出冊数は、コロナ前より減少したが、移動図書館の巡回先を15カ所から22カ所に増やすことで、利用者160%、貸出冊数134%増加と見込んでいます。

問 以前から要望の多い図書館内の学習やサービスの充実は。

答 図書館の資料を活用しなくても自主学習ができるようになります。甲西図書館は、フリーWi-Fiの整備があるので、パソコン持ち込みも結構です。市民の方がアイデアや力を発揮できる場、人と人が出会い、交わる場所となるよう努めます。

ホームページの利用ニーズに応じたバナーを増やすことは。

答 トップページのバナーを一部改修する作業を進めています。

問 古い情報の削除、更新のチェック体制は。

答 URLのリンク切れや古いデータが更新されていない状況を全庁的に呼びかけ組織横断的に確認を行います。

約8割の児童生徒が学校トイレに生理用品の設置を望んでいるが。

答 他市では、いたずらが多発、清潔管理が課題。市は保健室対応で、児童生徒の体調や家庭状況を把握し必要な支援と情報提供をします。

問 住宅困窮者の状況は。

答 今年度の半年間で22件の相談があり、住宅確保給付金、一時生活支援事業、就労支援、生活保護の案内や県指定の居住支援法人の情報提供を行っています。

医療施設・スポーツ施設・ 道路管理の充実!!



会派 きずな ● 堀田 繁樹 議員

問 国民健康保険直営「岩根診療所」の今後について休診後の医師確保組の経過は。

答 今年5月から9月にかけて、県内医療機関や東京に本部のある法人等に医師派遣依頼を行いました。いずれも全国的に医師不足があり、湖南市は他地域に比べ優先順位が低いとの見解で、医師確保には至りませんでした。

問 岩根診療所再開に向けて今後の見通しは。

答 医師派遣による再開については困難であり、医師派遣以外の方法も含めて早期再開を目指してまいります。

問 県外他市へき地における週1回の診療体制事例について

答 岩根診療所については休診以前の診療体制で検討していきます。

問 スポーツを核とした地域活性化と市内主

要施設利用状況について

答 利用者数が多いのは総合体育館・サンビレッジ甲西で2年前のコロナ禍から比べ増加しています。

問 施設の有効活用に向けた今後の方針は。

答 サンビレッジ甲西照明施設のLED化や体育施設全般のトイレ改修などを順次計画的に実施予定です。更なる活性化の施設づくりについては、スポーツ推進審議会に諮り検討してまいります。

問 道路管理の概要は。

答 市内4ブロックで入札等により発注、道路パトロール、穴埋め等はシルバー人材センターへ委託です。

問 道路通報システムの導入方針は。

答 安心安全のため既存アプリの改良を含め検討していきます。